

## 産地収益力向上支援事業のうち産地経営支援チーム活動の推進

【産地収益力向上支援事業 1,629(0)百万円の内数】

### 対策のポイント

産地の収益力を向上させる取組について、その効果を最大限に発揮させるための普及指導員等を中核とする「産地経営支援チーム」のサポート活動を支援します。

### < 背景 / 課題 >

- ・ 近年の農産物価格の低迷等により供給力の持続性が減退している産地が増大。
- ・ 産地における収益力を向上させ、消費者・実需者に対し国産農産物を安定的に供給するためには、農業生産のみならず流通・加工分野での取組を促進するなど、産地自ら策定する収益力向上プログラムの実現に向けた意欲的な取組を支援する必要。

### 政策目標

- ・ 事業実施産地の農業産出額を5%以上増加（平成27年度）

### < 内容 >

#### 「産地経営支援チーム」によるサポート活動の推進

産地において、農業者団体のみならず、市町村、普及指導員等産地内外の農業関係者が結集した協議会により策定する産地収益力向上プログラムに基づき、販売企画力、生産技術力、人材育成力の強化を図る取組等について、その成果が最大限発揮されるよう、普及指導員等を中核として外部専門家から構成される「産地経営支援チーム」によるサポート活動等を支援します。

- ・ さらに、産地経営支援チームの活動の円滑化・高度化を図るため、地域別・品目別・作型別の収益等に関するデータを収集・分析・提供する体制を整備します。

産地収益力向上支援事業（ソフト） 1,629(0)百万円の内数  
補助率：定額  
事業実施主体：産地収益力向上協議会、民間団体

[ お問い合わせ先：生産局技術普及課（03-3501-3769（直）） ]

# 産地収益力向上支援事業のうち産地経営支援チーム活動の推進

産地の収益力向上のための取り組み成果を最大限に発揮させるため、普及指導員等を中核として、外部専門家から構成される「産地経営支援チーム」による、産地の販売企画力や生産技術力の強化、人材の育成等の活動を支援する。

## 産地経営支援チーム

普及指導員等を中核として外部専門家が連携

### ○経営コンサルタント等

- ・ 農業者や産地に対する高度な経営診断

### ○試験研究機関

- ・ 新たに開発された品種、栽培方法についての助言

### ○マーケティング専門家 (イベント企画会社、広告会社等)

- ・ 実需者との交流イベントの開催への助言
- ・ マスメディアを利用した産地のPR手法の提案

### ○普及指導員等

- ・ 産地経営支援チーム全体のコーディネート  
〔実需者のニーズや産地の生産力（技術、労働力、設備）を踏まえた、産地の収益性向上のための取組の提案〕
- ・ 新品種・新作物の栽培技術指導
- ・ 農業者に対する経営意向調査の実施
- ・ 産地のリーダーの育成のための個別指導

### ○民間企業（種苗メーカー、機械メーカー、食品メーカー）

- ・ 新たに開発された品種・機械についての助言
- ・ 新たな加工方法についての助言

委託

産地の販売企画力、生産技術力、人材育成力の強化に向けた取組をフルサポート！

産地の収益力の向上！

産地収益力向上協議会

# 農業所得増大事例情報調査・分析

産地の収益力を向上させる産地経営支援チームの活動を円滑化・高度化するため、地域別、品目別、作型別の収益等に関するデータの収集を行い、分析・提供を行います。

## 事業実施主体

- 経営データを地域別・品目別・作型別に整理
- 整理されたデータの所得率や生産性などの所得増大要因を分析
- データベースの運営

経営データの収集



農業所得増大データの検索

## 産地経営支援チーム

- 管内の農業所得の増大を実現している経営データを調査・取りまとめ

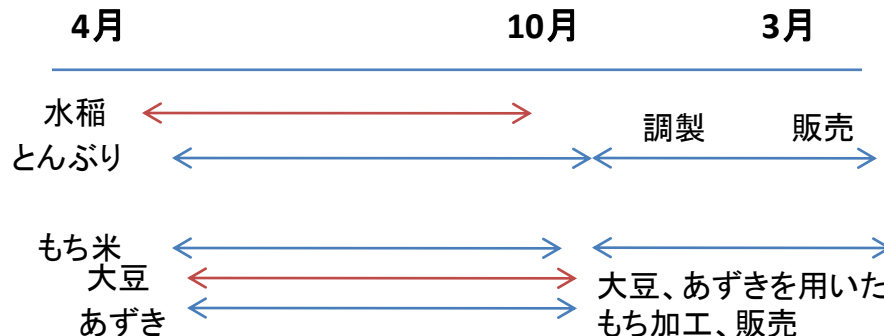
### 経営データの内容

品目データ	基礎データ
<ul style="list-style-type: none"><li>・品目及び作型</li><li>・時期別労働時間</li><li>・栽培面積、収穫量</li><li>・粗収益</li><li>・経営費</li><li>・農業所得</li><li>・農業関連所得</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・土地条件 (降雪期間、年平均気温)</li><li>・労働力</li><li>・水田・畑地別面積</li><li>・施設面積 (加温、無加温)</li><li>・主な資本装備</li></ul>

データベースからの情報をもとにした  
農業経営資源の最適配分後のイメージ

水稲と大豆を主に作付していた産地

とんぶりやあずきなど  
地域に適する  
高収益作物の導入



冬期間の労働力の活用  
労働コスト: 増

農業所得 =  $\frac{\text{生産量} \times \text{価格} - \text{コスト}}$

加工、販売の実施  
販売価格: 大幅向上

多品目作物生産～  
加工販売までを手がける高収益産地へ発展

降雪期間や希望する粗収益などをもとに作物、作型等を選択した結果、冬場の労働力が有効活用され、農業所得が大幅拡大。